

# 郷土愛を育むような活動がしたいですね

かしま環境ネットワーク

会長 岡田 淳さん (宮中)



## 環境ネットワークの活動は…

「協働によるまちづくり」を推進する市民組織「まちづくり中央委員会」の活動から誕生した市民活動団体です。現在は、市内で活動する37の団体・法人様と個人会員80名の皆さんに登録していただいています。

それぞれの団体が熱心に活動に取り組んでいますが、環境ネットワークとしては、西谷 (にしやつ) プロジェクトや環境カルタの推進、子ども環境スクールなど様々な環境関連活動を展開しています。

詳しくは、11月3日・4日に開催される、まちづくり市民センター「て〜ら祭」で私たちの活動を紹介していますので、ぜひ足を運んでいただきたいと思ひます。

## 活動に参加するきっかけは？…

20代は仕事を覚えるのに精一杯で、地域活動やボランティアには全く無関心でした。それに、子どもの頃から鹿嶋は自然が身近にあったので、正直なところ環境問題についてはあまり興味や関心はなかったですね (笑)

30歳で東京からふるさと鹿嶋に帰ってきて、青年会議所の活動に参加することになり、フォーラム開催

の機会に環境ネットワークと青年会議所の交流があり、私も環境ネットワークの活動に参加する契機にもなりました。

それまでは、「自分たちが行動したところで何がかわるのだろうか？」という思いもどこかにありました。しかし、鹿嶋に帰ってきて地域社会に目が向き、まちづくりについて考えるようになったこともあり、地球温暖化の問題も含めて「自分たちの行動で何がかわるのか？」の考えから、「誰かがやらないと変わらないんだ」、という考え方に変わってきたような気がしています。(笑)

## これからの活動に 対する抱負は？…

ひと言、簡潔に表現すれば、「身近なところから環境について考え、郷土愛の芽生え、郷土愛が育まれるような活動。活動を通して、この「まち」が好きになるような活動をしていきたいですね。「良きことは、カタツムリのようにゆっくり進む」と、インド独立の父 マハトマ・ガンジーが言ったように、人びとに良きことが受け入れられるには、多くの時間と労力が必要であると伝えていきます。私たちの活動も、慌てずゆっくりと、一人でも多くの市民の皆様を巻き込みながら、次の世代の

子どもたちのため、そして愛する地域のためにより良い未来を信じて活動をしていきたいと思っています。

最近では、先輩方がこれまで積み重ねてこられた活動の継承と新しい活動分野・領域へのチャレンジ、この二つをバランスよく融合・展開していくにはどうしたら良いのかと思案しています。

長く続けていると、市民活動は辛く苦しい活動になりがちです。まずはみんなが楽しく風通しの良いネットワーク、仲間づくりが必要だろうと思っています。おそらく、この課題は市民活動の永遠のテーマなのかもしれませんね (笑)

## 2020年オリンピックに向けては…

たくさんの人に「鹿嶋にまた来たい!」と思って頂けるよう、クリーンな環境で、フェアなプレーができるよう最大の『おもてなし』をしたいですね。その場しのぎではなく。

私としては、鹿嶋市の『美しい』とか『きれいな』といったことをキーワードに、自然体験、田舎体験をしていただくおもてなしを考えてみたいと思っています。

そのためにも、鹿嶋らしい「まちづくりのビジョン」が必要なので、オリンピックを機会に地域の仲間たちと考えてみたいと思っています。

## PROFILE

■岡田 淳(おかだ じゅん)  
鹿嶋市出身  
かしま青年会議所理事長(2013)  
かしま環境ネットワーク会長(2014~)  
趣味: 海外旅行・剣道  
座右の銘: 人間万事塞翁が馬



▲環境スクール ネイチャーゲーム体験 (潮来県民の森)



▲田植え体験 (鹿嶋市下郷)



## CONTENTS

- 2 第17回鹿嶋市芸術祭/第12回て〜ら祭
- 2 施設紹介 ようこそまなびの杜「ふれあいサロン」
- 3 しみせん のひろば ほか
- 3 地域レポート・まちづくり探検隊 豊郷地区「冒険遊び場づくりがスタート」
- 4 INTERVIEW ROOM・きらり★まちづくり 「かしま環境ネットワーク会長 岡田 淳さん」



かしま楽習塾 「英会話(中級)」



コールクリンゲル



第4回鹿嶋っ子夏フェス 【おもしろ鉄学】



颯流(ソウル)



かしま楽習塾 「小中高生の絵画教室」



第4回鹿嶋っ子夏フェス【ワクワク宇宙】



第22回 鹿嶋市美術展覧会



市民カレッジ講座 「クラフトバンドでバッグを作る」作品



市民カレッジ講座 「クラフトバンドでバッグを作る」



かしま楽習塾 「始めよう趣味の書道!漢字・かな・細字」



かしま楽習塾 「生活を彩る"トールペイント"講座」



かしま楽習塾 「生活を彩る"トールペイント"講座」作品

## 2018 鹿嶋市芸術祭 第17回

・会期 平成30年10月23日(火)～28日(日)  
AM9:30～PM5:00 (最終日 PM3:00)  
・会場 鹿嶋市まちづくり市民センター体育館



- 出品種目
- ・絵画
  - ・書
  - ・写真
  - ・工芸
  - ・手芸
  - ・華道
  - ・和紙絵
  - ・自由創作

■主催 鹿嶋市・鹿嶋市教育委員会  
■問合せ 鹿嶋市まちづくり市民センター  
TEL83-1551 ※月曜日休館



▲昨年度の会場の様子

# 第12回 て〜ら祭

## 〜未来へはばたけて〜ら祭〜

まちづくり市民センターに集う人たちの「出会いと絆」づくりと、日頃の活動の成果を発表して、つどい・学び・つながることを目的に開催します。

### 11月3日(土)～4日(日)

#### まちづくり市民センター及び体育館

#### 催し物

- ・ステージ発表
- ・体験・作品展示
- ・模擬店
- ・スタンプラリー



問合せ 鹿嶋市まちづくり市民センター  
TEL.83-1551



▲屋外に設置したキッズコーナー(玄関前)

### ～まちづくり市民センターの館内をシリーズで紹介～

## ようこそ! まなびの杜 (vol.14) 「ふれあいサロン」

「ふれあいサロン」は玄関の奥に見える中庭の向こう側に、キッズスペースと休憩場所として、ご来館の皆様に向けて開放しています。約60人分のイスとテーブルがありますので、休憩や食事、学習や打合せなどに、ご利用ください。

#### <ふれあいサロン データファイル>

- 【場所】 B棟1階  
【面積】 220㎡  
【収容人数】 約60人(キッズスペースを除く)  
【設備】 キッズスペース(マット/遊具)  
自販機コーナー/公衆電話コーナー  
【備品】 4人掛けテーブル9台/イス36脚  
10人掛けテーブル2台/イス20脚  
ベンチ2台/ソファ2脚&ローテーブル1台  
将棋盤2セット/囲碁1セット

※ようこそ!まなびの杜”は今号が最終回となります。



▲入口から見たサロン内



▲キッズマットと遊具



▲ソファとローテーブルセット

## 市民センのひろば



かしま水を考える会  
田口 和枝さん(平井)

身近な水辺に関心を持って欲しいと、子どもたちと一緒に「水路巡り」や「水質検査」などを企画しています。



鹿嶋市青少年育成市民会議  
会長 長岡 正学さん(宮津台)

次世代を担う青少年の育成のために様々な活動を通して、たくましい人間性を培うことができるよう、微力ながら努めてまいります。



富上 美恵さん(明石)

サルサ(ステップ・ペアパフォーマンス)、J-POPダンスの振り付けの練習をしています。大きな鏡のある部屋を借りられるので、とても助かっています。

### 地域レポート

## まちづくり探検隊 (vol.18)

### 豊郷地区「冒険遊び場」づくりがスタート



豊郷公民館では、豊郷交流ひろばに隣接する恵まれた自然環境を活用して、子どもたちがのびのびとおもいっきり遊べる、子どもたちが主役の「冒険遊び場」づくりがスタートしました。

「冒険遊び場」は、子どもたちが自ら考え、自分の責任で自由に「楽しい」とことん追求する場所です。できるだけ禁止事項をなくし、大人は見守りながら、子どもたちの探究心や冒険心から生まれる独創的な遊びを通して、自主性、チャレンジ精神、他者を尊重する気持ちなどを育める場所です。

8月11日(土)には、山岸主門氏(日本冒険遊び場づくり協会地域運営委員茨城担当)を講師にお招きして、1部では「冒険遊び場の講座及び実技」、2部では「ワイワイみんなで、持ち寄り花火大会とバーベキュー」といった交流を深める事業に、総勢80人が参加してキックオフイベントが実施されました。

今後の予定としては、月1回を目安に冒険遊び場づくりを通して、子どもから高齢者までが、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていけるよう世代間の交流をすすめ、地域内の各種団体・組織と連携を図りながら、地域の絆づくりを目指して活動が展開されます。

### 冒険遊び場とは

※日本冒険遊び場づくり協会HPより

子どもが「遊び」をつくる遊び場。そこでは火を使ったり、地面に穴を掘ったり、木に登ったり、何かものをつくったり…。落ち葉やどんぐりや自然の素材を使って、遊び場にあるスコップや金づちや大鍋を使って、自分の「やってみたいと思うこと」を実現していく遊び場。さまざまな遊びが展開されていくので、変化しつづける遊び場ともいえる。禁止するのではなく、いっしょに考えてやってみる。のびのびと思いきり遊べるこの場所は、子どもが生きる力を育むことを支えている。



▲竹とロープを使った遊び場づくりに参加する子どもたち

## 掲示板 OLYMPICS

### 耳より 2020オリ・パラ情報

まちづくり市民センターでは、東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成事業の一環として、まちづくり市民センター利用者の皆様に参加していただき、「みんなの笑顔でつなげる カウントダウンカレンダー」を実施しています。

これは、オリンピック・パラリンピック開催までの日数をカウントしているボードを皆様に持ってもらい、写真を撮り、その写真をまちづくり市民センター玄関正面に掲示するものです。

また、その写真を使用して、「オリ・パラオリジナル缶バッジ」を作成していただきます。この缶バッジは、協力していただいた市民の皆様に順次配付していきますので、ご協力をお願いします。

**みんなで鹿嶋市開催を盛り上げていきましょう!**



▲オリンピック・パラリンピックブース(玄関正面)